

## 町民活動団体紹介 12

### より良い地域づくりのため活動をしている団体を紹介します

団体名 特定非営利活動法人 みらい

#### ◆活動内容

障がい相談、駅前花壇の管理

#### ◆活動日

月～金曜日 10時～16時

#### ◆活動場所

野木町

#### ◆会員数

42名

#### ◆連絡先

みらい(担当 戸田) ☎(57) 2673

#### ◆ひとこと

障がい相談：障がい（主に精神障がい）のある方が『ひとり立ちできるまで』の総合的な支援をし、誰もが安心して暮らしていける地域作りと予防（精神疾患）・啓発に貢献してまいります。

駅前花壇の管理：地域活動支援センターで駅前花壇の管理を行っております。夏はポーチユラカ、冬はパンジーの苗植え、水やり、雑草取り、周辺のごみ拾いを行っています。

みなさんも楽しく、元気に町民活動に取り組んでみませんか。

ご興味のある方は、ボランティア支援センターきらり館まで、お気軽にお問い合わせください。

問ボランティア支援センターきらり館 ☎(23) 1231



〔町民活動とは、営利を目的とせず、社会的な課題の解決に向けて町民が主体となって行う社会貢献活動のことです。〕

## 広報連絡委員レポート№.407

### 警笛ならせ?



広報連絡委員  
小林 幹子

私事ですが、数年前から仕事の都合で時折マニュアル車を運転しなければならなくなりました。それまでの20年間オートマ車しか運転してこなかった私は、信号で止まりませんように右折時対向車が来ませんようにと祈りながらの運転です。

先日、免許を取ったばかりの息子がオートマ車を運転していたときのことです。私も同乗していたのですが、素早く左折するとばかりにクラクションを鳴らされまして。そのような事があったので、車の止められる場所に着くと私が運転を代わりました。

しかし、交差点でまたクラクションが鳴り響きました。後座席に座っていた娘が、信号が青に変わった瞬間に発進しなかった私に対して鳴らしたものだと言いました。まだ対向車も発進前でした。とりあえず、クラクションを鳴らしてきた2台とも追いかけて回してきたり、降りてきて威嚇してくるようなことはなかったのでほっ

としました。

野木町内では、マニュアル車の運転に慣れていない私も、初心者マークの息子もクラクションを鳴らされたことはありません。私がよく通る交差点では、先頭の車が青信号に変わったことをなかなか気付かないときでもだれも鳴らさず待ち続けています。ある時は、再び赤信号になってしまうことまでありました。

車を運転する誰もが、免許取り立ての時期があり、返納する時期がきます。そのような時期にあたる運転者を野木町全体で見まもっていることさえ感じました。見守る側にも見守られる側にもなることを常に意識しているように。

縁あって住み始めた野木町ですが、目につくのは、不便な面ばかりでした。違う街での一幕が、違う尺度で野木町を見せてくれることになりました。この先も、住み続けることでわかる野木町の良さがみつかりそうです。

